



千早赤阪村立赤阪小学校
校長 橋本 雅延
研修部(学習指導担当)
平成 26年 9 月 4 日

基礎学力向上のために必要です

日頃より、保護者の皆様には、本校、教育活動に際しまして、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

基礎学力の定着のため、全校で「学習用具の整備」に取り組もうと考えています。

「ふでばこの中」がきちんとそろっているかを見れば、子どもたちが、しっかり学習にのぞめているかが、はっきりとわかります。

そろえるといいことがあるよ!!

- ・ すぐに、学習が始められる。
- ・ 濃く字が書けると、字がパッと浮き出て見えて、頭の中に入りやすい。
- ・ 濃いえんぴつは、芯がやわらかく、たくさんの字を書いても疲れにくい。
- ・ よく消える消しゴムは、かるく字が消せ、また、すぐに字が書ける。
- ・ 定規を使って線を引くと、きれいにノートが書け、計算ミスも減る。

学習用具がきちんとそろうことで、落ち着いて学習に向かうことができ、学習効果も上がってきます。

9月からの学習がうまくスタートできますよう、各学年のお知らせをご覧ください、お子様とご一緒に、準備をしていただきますよう、よろしくお願いいたします。
また、わかりにくいことやご質問がありましたら担任までお知らせください。

学しゅうようぐのきまり

1ねんせい

- ◆ 学校は、べんきょうをするところです。
- ◆ じゅぎょうでこまらないように、学しゅうようぐをきちんとそろえましょう。
- ◆ 学しゅうにひつようなものだけをもってきましょう。
- ◆ ふでばこのなかは、したにかいてあるものいがい、いれないようにしましょう。
- ◆ もちものには、かならずなまえをかきましょう。

ふでばこのなか

★ そろったら、○をつけましょう。

けずったえんぴつ (2Bいじょう) <u>4ほん</u>	こいじは、パっとうきでてみえ あたまのなかに、 はいやすいんだよ。
けずったかきかたえんぴつ (4 B) <u>1ほん</u>	
けずったあかえんぴつ <u>1ほん</u>	こいえんぴつは、しんがやわらかく、 たくさんじをかいでもつかれにくいよ
よくきえるしろいけしゴム <u>1こ</u> (においのついていないもの)	らくにきえると、 またすぐにじがかけるね

☆授業に集中しやすくするためには、できるだけシンプルな学習用具を選ぶことが重要です。

子どもたちは、キラキラしたり、ゆらゆらしたり、においがついていたりと変わったものを持ちたがりますが、

学習のさまたげになるものを取り除いてやることで、
しっかり話が聞けるようになります。

☆ふでばこは、中のものがそろっているか、一目でわかる箱形のものがのぞましいです。
(缶のペンケースやチャック式のものあまりおすすめできません)

☆箱形筆箱・・・中のものがそろっているか、一目でわかります。



◆おどろぐばこ

☆ひつようなものが、わかりやすく、
とりだしやすいようにせいりしましょう。
それいがいのものは、せんせいにいわれたときだけ、いれるようにしましょう。



1年生 (はさみ・のり・クレパス・色えんぴつ)

学習用具のきまり

- ◆ 学校は、勉強をするところです。
- ◆ 授業で困らないように、学習用具をきちんとそろえましょう。
- ◆ 学習に必要なものだけを持てきましょう。
- ◆ 筆箱の中は、下書いてあるもの以外は、入れないようにしましょう。
- ◆ 持ち物には、必ず名前を書きましょう。

ふでばこの中

★ そろったら、○をつけましょう。

けずった鉛筆 (2B以上) 4～6本	えんぴつ こい字は、パッと書き出で見え頭の中に、入りやすいんだよ。
けずった赤鉛筆 1本	あかえんぴつ こい鉛筆は、しんがやわらかく、たくさん字を書いてもつかれにくいよ
定規 (ふでばこに入る長さ)	じょうぎ 計算する時に きちんと定規を使って書くと、計算ミスもへるよ
よく消える白い消しゴム	きしろけ らくに消えると、またすぐに字が書けるね
ネームペン (油性) 1本	ゆせい

☆授業に集中しやすくするためには、できるだけシンプルな学習用具を選ぶことが重要です。

子どもたちは、キラキラしたり、ゆらゆらしたり、においがついていたりと変わったものを持ちたがりますが、

学習のさまたげになるものを取り除いてやることで、しっかり話が聞けるようになります。

☆ふでばこは、中のものがそろっているか、一目でわかる箱形の物が望ましいです。

(缶のペンケースやチャック式のものは、あまりおすすめできません)

☆箱形筆箱・・・中のものがそろっているか、一目でわかります。



◆おどうぐばこ

☆ひとつようなものが、わかりやすく、とりだしやすいようにせいりしましょう。

それいがいのものは、せんせいにいわれたときだけ、いれるようにしましょう。

おりたためる定規は、こわれやすい、音がでる、手遊びをしてしまうなどの理由で、あまりおすすめできません。



三角定規は、学校で、一括購入します。必要な時だけ入れておきましょう。

2年生 (はさみ・のり・クレパス・色えんぴつ・さんかくじょうぎ)

学習用具のきまり

3・4・5・6年生

- ◆ 学校は、勉強をするところです。
- ◆ 授業で困らないように、学習用具をきちんとそろえましょう。
- ◆ 学習に必要なものだけを持てきましょう。
- ◆ 筆箱の中は、下書いてあるもの以外、入れないようにしましょう。
- ◆ 持ち物には、必ず名前を書きましょう。

筆箱の中

★ そろったら、○をつけましょう。

けずった鉛筆 (B以上) 4～6本	こい字は、パツとうき出て見え頭の中に、入りやすいんだよ。
けずった赤鉛筆 1本 (6年生は、赤一色のボールペンでもよい。ただし、かざりのないもの)	こい鉛筆は、しんがやわらかく、たくさん字を書いてもつかれにくいよ
定規 (筆箱に入る長さ) ・めもりがはっきりと見えやすいものを使う。	計算する時に きちゃんと定規を使って書くと、計算ミスもへるよ
よく消える白い消しゴム (色・におい・かざりのないもの)	らくに消えると、またすぐに字が書けるね
ネームペン (油性) 1本	

シャープペンシルは、使いません。学校には持てきません。シャープペンシルのしんは、細いので文字がうすく読みにくいからです。小学校での学習には、てきしていません。

☆授業に集中しやすくするためには、できるだけシンプルな学習用具を選ぶことが重要です。

子どもたちは、キラキラしたり、ゆらゆらしたり、においがついていたりと変わったものを持ちたがりますが、

学習のさまたげになるものを取り除いてやることで、しっかり話が聞けるようになります。

☆筆箱・・・シンプルで、中のものがそろっているか、分かり易く、取り出しやすいものにしましょう。(缶のペンケースはあまりおすすめできません)



◆お道具箱

☆必要な物が、わかりやすく、取り出しやすいように整理しましょう。
それ以外の物は、先生の指示のあった時だけ、入れるようにしましょう。

おりたための定規は、こわれやすい、音がでる、手遊びをしてしまうなどの理由で、あまりおすすめできません。



コンパスは、先がとがっていて危ないので、必要のない日は、学校においておかないようにしましょう。

3年生 (はさみ・のり・色えんぴつ・三角定規・コンパス)

4～6年生 (はさみ・のり・色えんぴつ・三角定規・コンパス・分度器)